

## 降雨に伴う 防災情報 (第 2 報)

福島河川国道事務所では、前線に伴う降雨により、管内の雨量が基準値(連続雨量120mm)を超えたため、災害対策支部(警戒体制:砂防)に移行し、管内の警戒にあたっています。  
現在、災害等の情報は入っていません。  
今後の気象情報に十分ご注意ください。

## 1. 事務所体制 【最新の体制】

砂 防 : 10月21日 18時30分 阿武隈川水系砂防 警戒体制

## 2. 雨量情報

【砂 防】 10月21日 18時30分 現在

水系名	観測所名	時間雨量	mm	連続雨量	mm
阿武隈川	土湯(荒川)	0	mm	119	mm
	高湯(須川)	1	mm	120	mm
	蟹ヶ沢(松川)	0	mm	86	mm

【砂防 雨量基準】

	時間雨量	連続雨量
注意体制	—	80mm
警戒体制	40mm	120mm

## 3. 被災情報

【砂 防】・今のところ被災情報は入っていません。

## 4. 今後の見通し

- ・新たな情報が入り次第お知らせします。今後の気象情報等に十分ご注意ください。
- ・天候の状況を見て砂防施設の巡視・点検を実施する予定です。

《事務所管内の情報は、右記のURLからご覧下さい》 <http://www.thr.mlit.go.jp/fukushima/>

< 記者発表会 : 福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ >

## お問い合わせ先



国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所

TEL 024-546-4331 (代)

【砂防関係】 建設専門官 石川 淳一 (いしかわ じゅんいち) 内線(408)